



放火・火災検出センサー

SKH047/048

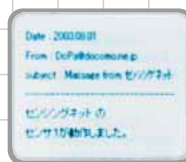
炎に含まれる紫外線を検出する事で明るい場所でも出火したその瞬間を発見。使用場所・環境により、連続した炎の検出時間を設定できます。(煙草に着火するライターの炎など設置環境による誤報を防ぐこともできます。)

# 離れていても手元でわかる

消防法改正に伴い、一般住宅への火災報知器の取付が義務付けられ、住宅購入者への負担が余儀なくされます。しかし、義務付けられます煙センサーや従来型の熱センサーでは火災が発生している事しか判断出来ません。発火の瞬間を知る事が出来れば放火などの抑止効果や、より早い段階での初期消火に必ず役立ちます！FOMA やメールで知らせてくれるこのシステム。アンテックの放火・火災検出センサーはセカンドステージへ向かっています。(このセンサーの取付はあくまでも自主的な物に限られます)

画像で  
(FOMA)

※(株)NTTドコモテレビ電話通信網を使用



文字で  
(メール)

※(株)NTTドコモDopa網を使用

最大5件  
まで同時  
送信可能

FOMA対応カメラ  
「ネビカ-F」WV-NM210

簡易通報装置  
「センシングネット」ATRO101